

2023年

# 戦争はごめん女性のつどい



岸田自公政権は、今、「愛国3文書」の具体化を急進に進めています。  
奄美大島、宮古島、石垣島に自衛隊のミサイル部隊が配備されました。  
「ミサイル攻撃の拠点」は同時に相手からの「標的」となり戦場化するとの懸念が高まっています。

そもそも政府の言う「中国の脅威」「台湾有事の危険」は本当なのでしょうか？  
軍備拡大でいのちと平和は守れるのでしょうか？

戦争はごめんです。戦争回避の道を考えていきましょう。  
みなさま、お誘いあわせてご参加ください。



## プロフィール

・有藤 純 (みせ じゆん)  
1976年生まれ。  
フリージャーナリスト。  
20年以上、安全保障問題を  
中心に取材を続ける。  
元「平和新聞」編集長。  
著書に「自衛隊海外派遣 隠  
された「戦地」の現実」(集英  
社新書)、「日米同盟・最後の  
リスク なぜ米軍のミサイル  
が日本に配備されるのか」  
(創元社)など、「ルポ・手エ  
フ 福島第一原発レベル1の  
現場」(岩波書店)で平和協  
同ジャーナリスト基金賞受賞  
と、2回受賞。

- ・日時 **8月19日(土)** 14:00~16:00
- ・会場 新日本婦人の会中央本部2階会議室  
(東京都小石川15-10-20 地下鉄丸の内線茗荷谷駅・徒歩7分)
- ・講演 **「軍備拡大でいのちと平和はまもれるのか」**  
講師 有藤純仁さん
- ・申し込み 会場参加はFAXで(定員30名)締め切り8月15日  
オンライン参加は下記メールで  
e-mail: fudanren@cococa.com.ne.jp
- ・参加費 1000円

新日本婦人の会中央本部  
☆案内図☆



主催 日本婦人団体連合会 Tel.03-3401-6147 Fax.03-5474-5585